

ヒノキのバードコール

西川材ヒノキの間伐材を使って、バードコール（鳥笛）を作ります。上手く鳴らせば本物の鳥が寄ってくるかも。森の中で鳴らしてみましょ。



対象	実施時期	定員	所要時間
3歳以上	通年	5～80人	1時間半
利用者持ち物	プラザ貸し出し備品		材料
なし	ポスカ・ドリルの刃（7.5mm）・ボール盤・ゴミ入れバケツ		木片・アイボルト・飾りひも

ねらい

- ・想像力や表現力を高める。
- ・西川材の間伐材活用
- ・名栗の自然物を使った思い出の作品を作る。
- ・想像力・表現力を高める。
- ・自然に親しむ。
- ・生活や文化を学ぶ。

打ち合わせ・説明

- ◆開始 15 分前に、当所職員と団体代表者の打ち合わせを行います。
- ◆体験する子ども達、もしくは団体指導者の方に、作業台（丸太イス）を準備していただきます。
※1 作業台につき、1～3 名程度
- ◆その後、全体への説明は当所職員が行います。

以降は、団体進行してください

準備（1 作業台 2～3 人程度）

- ① 作業台（丸太イス）を準備します。
- ② 各自に木片・アイボルトを配布します。
ポスカと飾りひもは全体で使えるように所定の場所にまとめて置いておきます。

実施

- ① 木片を固定し、1～2 cm程度の穴をボール盤で開けます。（穴あけを希望される場合は要相談）
※ボール盤は団体指導者（大人）が扱います。※ボール盤の使用は、当所職員より必ず説明を受けてください。
- ② アイボルトがしっかりと穴に入ることを確認します。※音が鳴る場所までねじ込む。
- ③ 木片がつるつるになるまで紙やすりを使って削ります。
- ④ ポスカで好きな絵や模様や文字を描きます。
- ⑤ 飾りひもをアイボルトの穴に通して結びます。

※当所職員は、団体指導者の方と共に安全管理やアドバイスをさせていただきますが、活動が落ち着いたタイミングで、お声がけさせていただいた上で、事務室へ戻ります。何か不明点などあれば、事務室へお声がけください。

片付け

- ① 道具のか数を数えます。
- ② 道具類は最初にあった場所に戻します。
- ③ 使用した作業台を元あった場所に戻します。
- ④ 下に落ちた木くずやゴミを掃除します。ゴミは当所職員が用意したゴミ入れバケツにまとめてください。
- ⑤ 後片づけは全員で協力して行い、次の団体が気持ちよく活動できるようにしましょう。

※片付けが終了したタイミングで、使用した場所の確認、作成した個数の確認を当所職員が行いますので、事務室へお声がけください。

まとめ

- ・作品披露
- ・ふりかえり

留意点

- ・ボール盤は必ず団体指導者（大人）が扱ってください。
- ・飾りひもは汗などによって色落ちする場合があります。
- ・複数名で鳴らしたり、大きな音で連続的に鳴らすと鳥がストレスを感じるので、気をつけましょう。

SDGs への取組

- ・国産間伐材を使うことで、森の豊かさへの貢献ができます。
- ・自分で作ったクラフトに愛着を持つことで、モノを大切に作る気持ちを育めます。

